

広

報

あいかわ



春を告げる伝統行事

ま と び
万 灯 火 (関連記事 9 ページ)

2001

4 月号

No. 513

3月定例会町長の施政方針から

「心の豊かさ」と「生活の豊かさ」の
向上を目指したまちづくりを努めます

3月定例会は、3月9日から22日まで開かれました。定例会初日の本会議で金田町長が行った施政方針の主な要旨は次のとおりです。

福祉・教育を中心に

「心の豊かさ」を育てる

本年は21世紀の初頭にあたる極めて意義深い年であり、まちづくりの基本的な考え方として、「心の豊かさ」と「生活の豊かさ」に力を入れて行きたいと考えています。

「心の豊かさ」では、高齢者生活支援センターの完成により、高齢者、障害者の施設は充実してきましたが、思いやりの心やソフト的なサービスがまだまだ不足していると思っています。

全国初の社会福祉宣言の町に恥じないように、相手の立場を思いやる心のケアをさらに身につけさせ、予防を中心とした健康管理に力を注いでいきます。

教育、少子化対策の一環として、少人数教育の良さを全面に出し、

感性豊かな子どもを育てる必要があります。

特に国が進めているIT教育では、上杉に建設予定のITセンターを中心に民間の力を借りながら、大人と子どもが自由に利用でき、勉強や遊びを通してITの危険性を学びながら、能力を引き出せるように支援していきます。

産業振興を図り

住みやすいまちづくりを

「生活の豊かさ」については、特に力を入れ、産業の振興を図りながら、所得の向上を目指します。

町の基幹産業である農業についても、国の転作政策に甘んじることなく思い切った抜本対策が必要であり、他産地に負けないように農家にやる気を起こさせる施策や、若者が他町村から移住したくなるような施策を行っていききたいと考え

えています。

農業の基本である土壌改良には、低価格で良質の堆肥を提供したいと考えていますし、さらにこれからこの地域で行われる大規模な公共工事の建設廃材を利用しつつ、生ゴミ等処分を併せて出来るような施設の建設も考えています。一町村では規模的に限界があるので、他町村との連携を視野に入れて考えていきます。

有機農業により持続性の高い循環型農業を目指すため、有機肥料を製造し、農地に還元することにより、消費者の求める「人にやさしい、安全で安心して食べられる」農作物の生産を目指し、地域住民と一体となったソフト事業の展開と環境影響評価法に基づく環境アセス調査費の一部を予算に計上しています。

農業情勢は大変厳しい状況であり、すばやい対応が求められています。

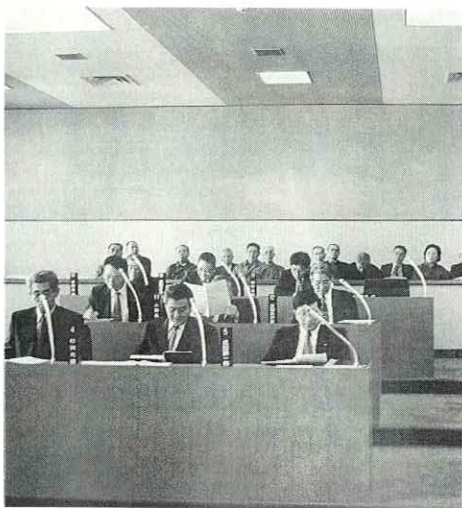
ますので、予算面でも手遅れにならないように対応し、特に、雪や寒さを活用した農産物に力を入れていきたいと考えています。

また、下水道は合川町独自の方式で使用者の初期投資を町で負担していますが、事業量の増大等により町債現在高も年々増加傾向にあり、町財政を圧迫していることはご承知のとおりです。都市住民から農村部での無駄な投資と言われないように、効率よい行政運営に努めますが、住民にも使用者負担の原則を理解していただき、使用料の値上げ等により円滑な財政運営と、生活関連事業（下水道事業等）の促進を図りたいと思っています。

商工業関係では、時代に乗り遅れないように、IT研修施設を利用した研修に力を入れ、インターネット販売等の支援をして、経営者の意識改革を促進したいと考えています。

合川町の活性化を図っていくた





●合川町総合発展計画
これまでの計画が12年度で終了

町政運営の指針となる 合川町総合発展計画

総務課関係

めには、秋田内陸縦貫鉄道、北欧の杜の利用者をITセンターを通じて掘り起こしていくと共に、先駆者から残されてきた木材等を付加価値をつけて利用、販売に継ぎ、特に大野台地区や上杉の団地に、外部から住みたくくなるようなアピールをしていきたいと考えています。

21世紀の高度電子化社会はますます加速されていくと思いますが、合川町はそれらを充分捉えつつ、生産の場や癒しの場として、住みやすいまちづくりを目指していきます。

し、第5次「合川町総合発展計画」と称し、将来にわたって町の可能性を十分に発揮するような、町民と一体となった魅力あふれるまちづくりを推進する町政運営の指針となるものです。

●地域インターネット導入促進基盤整備事業

本事業が完成すると出先機関のパソコン、あるいはインターネットと接続されている個人のパソコンからホームページ上で行政情報（各種手続きの方法、行事案内、施設利用予約）を始め、住民からの意見、提言など町との情報交換が可能となります。また、公民館や学校に設置されるカメラを通じて、離れていてもお互いの映像と音声による行政相談、各学校間の交流などコミュニケーションをとることも可能となります。

福祉課関係

13年度の保育園入園 申込者は183人

●在宅福祉事業

介護保険の認定非該当者や一人暮らし世帯、虚弱高齢者を対象として12年度から実施している生活支援ホームヘルプサービスや生きがい型デイサービスなどの各事業

は継続して取り組み、新規事業として軽度生活援助事業を実施します。

合川町高齢者生活支援施設は1月末に完成し、2月26日から運営を秋田県民生協会エコーハイツに委託して供用開始しました。心身の状態に応じた生活援助とホームヘルプ支援で、入所者の要介護状態進行の防止、日常生活の自立を促すようサービスの提供が行われます。

●介護保険

在宅介護サービスの給付量より施設介護サービスの給付量が増え、老人世帯の増加、家族介護力の低下も相まって、施設での介護を求める傾向が強くなっています。

施設介護サービスの依存度が高い水準で推移した場合、平成15年度からの第1号被保険者の保険料の上昇は確実となります。制度スタート時点では、サービス提供面でのスムーズな移行を模索してきましたが、これからは「介護の社会化」という制度本来の理念の浸透をいかに図っていくか、また利用者の権利意識からくる不満をどのように解消していくか、その取り組みが必要であると考えます。

●保育園

町内保育園の13年度入園申込者

は、東保育園76人、西保育園26人、南保育園20人、北保育園55人、および広域入所が6人で計183人となっています。特に、東保育園に2歳未満児入園申込者が13人と多くなっています。夫婦共働き世帯の増加や、家庭での保育に欠ける事情によるものが大きな理由であると思われますが、子育て支援とともに保育行政に寄せる期待の現れかと考え、今後とも保育サービスの充実を努めます。

また、統合保育園の促進を図るため、2月に合川町統合保育園建築委員会を設置して、統合の検討を行っています。

保健課関係

不法投棄監視員を委嘱 不法投棄を防止

●家電リサイクル法

家電リサイクル法が4月1日より施行されますが、その品目はテレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機の4品目で、消費者がリサイクル費用を負担し、小売店が消費者より引き取り、製造業者等が再商品化するものです。大館、北秋田の指定取引場所は鷹巣町と大館市に決まっており、鷹巣町は東芝、松下外8社、大館市は日立、三菱、



各分野から11人の委員を委嘱。
総合発展計画について意見を交わした合川町
総合発展計画審議会

三洋、ソニー、シャープ外15社と
なっています。

●不法投棄監視員制度

廃棄物の細分別や家電リサイクル法に伴う消費者の費用負担等により、不法投棄が危惧されています。生活環境の確保および美しいふるさとを目指し、不法投棄を防止するため、不法投棄監視員を委嘱したいと考えています。監視員には、不法投棄物または不法投棄者を発見した時は、速やかに日時、場所、種類および量を報告していただき、町は関係機関と密接な連携を取り、不法投棄の防止に努めます。

●国民健康保険税

13年度から国民健康保険税を滞

納している世帯に対して、国民健康保険資格証明書を交付します。

具体的には、督促状の発行や納税相談を行い、その結果、正当な理由なくこれに应ぜず、納税の意志、誠意のない者については被保険者証を返還させ、資格証明書を発行することになります。

資格証明書が交付されている期間中は、一切の保険給付が停止され、例えば病院で診療を受けたときは、医療費全額（10割）を被保険者が負担することになります。

ただし、この負担は一時的なものであり、対象となった保険税が納付されたときは、通常の被保険者証を交付し、全額負担していた医療費のうち、国保が負担する分を被保険者に支払います。

なお、滞納世帯に老人保健や福祉医療、公費負担医療の対象者がいる場合、これらの人にはこの制度を適用せず、通常の保険証を交付します。

保健センター関係

前立腺がん検査を

今年度からの検診に追加

●集団検診

13年度から検診項目に新しく前立腺がん検査を加えるとともに、

これまでの集団検診で行ってきた乳がん検診については、合川町国保診療所で実施し、より精密度を高めながら予防対策の充実を図ります。

農林課関係

生産調整目標面積 456ヘクタール

●平成13年度「水田農業確立対策」の生産調整目標面積

従来分416ヘクタールと緊急拡大分が40ヘクタールで、456ヘクタールが県から配分されました。去る1月17日、合川町水田農業推進協議会を開催し、需要に応じた米の生産と、大豆を中心とした作付拡大に努め、水稲と転作物を組み合わせた生産性の高い営農を図るべきとの基本合意に基づき、関係機関が一体となり取り組みます。

●農業集落排水事業

西地区が今年度から事業着工となり、管路工事延長900メートル、設計委託等を予定しています。

●林産物加工品等展示販売施設

これまでも健全な活用と販売促進に努力して参りましたが、近年、周辺の集客人口の減少により利用者が延びず、本来の目的に沿った

運営ができないことから、当面管理人を置かず、特産品開発、農産物加工等に広く施設を開放し、利用していただきたいと思っております。

商工観光課関係

（株）秋田内陸物産を 合川町特産品販売（株）に改名

●東洋精箔（株）の増設

大野台工業団地においては増産増益の企業も多数あり、昨年9月に着工しました「東洋精箔（株）」の増設は順調に進められており、これによる雇用の増加は20名を見込んでいます。

●特産品の開発と流通対策

本町には、米はもとより、比内地鶏、大根、枝豆等優れた農畜産物があり、これを加工、商品化することにより農業収入の増加と雇用の確保を図るため、特産品開発に積極的に取り組みます。

また、職員の意識改革と資質向上を図り、もって町政の効率的な執行と町の活性化に資することを目的に職員を民間企業に派遣し、サービス精神、生産効率、また流通の仕組みや消費の動向を学び、地域産品の需要増加を図るため、合川町企業等派遣研修実施要綱を



12年度に行った合川南小学校のふるさと子どもドリーム事業（谷さんの朗読会）

町議会3月定例会

制定して、実施します。

●合川町特産品販売棚

町の第3セクター「株秋田内陸物産」は、合川町のイメージが出てこないため、「合川町特産品販売棚」と名称を変えて、町の特産品の販売に力を入れていきたいと考えています。

建設課関係

公営住宅田の沢団地に集会施設を建築

●町道整備

継続事業として東根田下杉線の土工、法面工、法枠工、小型水路工、取付工等の整備を予定しています。また、町道下杉川井線につ

いては、舗装改良工事費として予算計上しています。

●公営住宅

田の沢団地の本年度の計画は、2戸の建替工事と、新たに集会施設1棟の建設予定しています。また、八幡岱林岱団地の家庭排水と、し尿処理を農業集落排水施設に接続し、生活環境改善整備を実施予定としています。

●予定価格公表制度

開かれた行政事務の一環として、不正防止や競争力の観点から、入札の予定価格公表制度を新年度から実施したいと考えています。

学校教育課関係

体験活動を優先して実施 ドリームアップ事業

●ふるさと子どもドリームアップ事業
本事業も3年目になり、児童の願いが叶えられなかった体験活動を優先して実施することになります。保護者や地域の方々とのふれあいから、ふるさとの温もり、熱意、よさを感じ取る体験活動や、総合的な学習の時間や生活学習を充実させたいと考えています。

●長期山村留学「まるとび学園」
「まるとび学園」は9年目を迎え、

これまで延べ62名の子どもたちが修園し、各地で勉強やスポーツ等に励んでいるという便りが届いています。

しかし、近年実施自治体等の増加、都市部における少子化傾向、経済不況等による保護者負担など、取り巻く環境悪化により留学生の確認が年々難しい状況となっています。今後、解消に向けインターネットホームページ、新聞等を活用しながら進めていきたいと考えています。

社会教育課関係

14年度から5カ年の 社会教育中期計画を策定

●合川町社会教育中期計画

現在の計画は13年度までのものであり、引き続き「合川町社会教育中期計画」（14年度から18年度まで）を策定し、事業等がスムーズに推進できるよう準備を進めたいと考えています。

策定にあたっては、町民からのアンケート調査を実施し、要望、意見等を集約し、更に14年度から実施される週5日制の対応をも加味しながら、社会教育委員会を中心とした策定委員会の中で検討し、本年度中の完成を目指して進めます。

3月定例会可決になった議案から

●合川町立水辺環境公園設置条例

木戸石地内に整備した水辺公園の管理・運営について、条例を定めました。

●合川町町税条例の一部を改正する条例

個人の町民税、固定資産税に係わる前納報奨金制度が廃止されました。

●合川町総合発展計画の策定

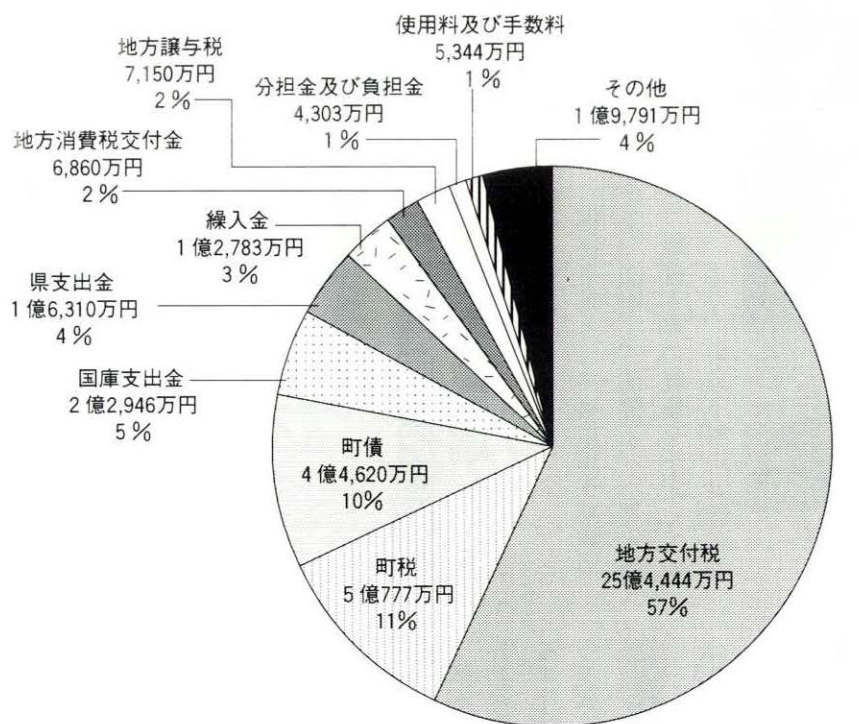
平成13年度から平成22年度までの第5次合川町総合発展計画を策定しました。

●平成12年度補正予算

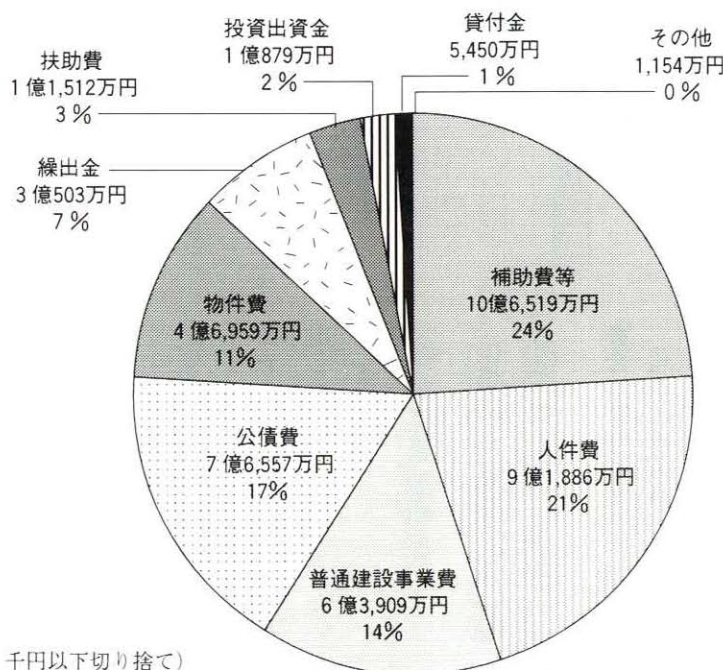
平成12年度一般会計は、森吉町外四カ町村病院組合負担金2,317万円、生活バス路線維持費補助金978万8,000円などを追加。総額52億566万6,000円となりました。

平成13年度 町の予算です

一般会計歳入の内訳・性質別



一般会計歳出の内訳・性質別



(単位：万円 千円以下切り捨て)

3月定例会で可決された町の平成13年度当初予算について、一般会計を中心にお知らせします。

一般会計は

44億5332万1千円

一般会計の歳入歳出予算総額は44億5332万1千円となり、前年度当初予算額に対し、金額で3億2624万4千円、率で6.8パーセントのマイナスとなりました。

歳入では、自主財源の根幹をなす町税は、前年対比金額で1704万1千円の増となりました。これは町民税の所得割、法人税割およびたばこ税などの増収が主要因となっています。

地方譲与税は前年対比5.1パーセント増、地方消費税交付金は、ほぼ前年度同額、地方特例交付金は前年度実績見込額の1620万円をそれぞれ計上し、地方交付税は地方財政計画に基づき総額で5.0パーセントの減、さらに国勢調査による人口減少分を見込んで積算し、前年対比1億7173万円減額となっています。

また、国、県の支出金は3億9257万円で、前年対比2億182万3千円の減額となりましたが、これは緊急地方道路整備事業および公営住宅整備事業の事業費の減少と農村総合整備事業の終了によるものが主な要因です。

分担金・負担金・使用料等は前年対比532万3千円の増額。要因と

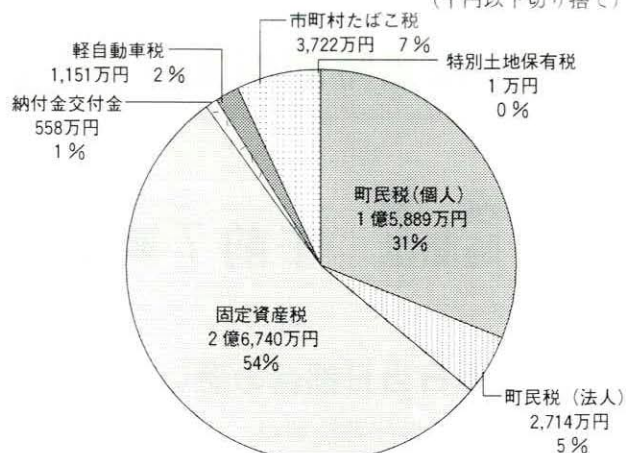
平成13年度 一般会計予算 **こんな仕事を行います**

一般会計歳出の目的別内訳と主な内容

■総務費 8億7,968万円 (千円以下切り捨て)	
・参議院選挙	876万円
・IT講習事業	35万円
■民生費 7億9,826万円	
・高齢者生活支援施設運営費	1,205万円
・在宅介護支援センター運営事業	449万円
・高齢者在宅福祉事業	1,003万円
■土木費 5億5,311万円	
・公営住宅(田の沢団地2戸)建設事業	4,634万円
・公営住宅(林岱15戸)改修事業	965万円
・下杉川井線舗装改良事業	2,416万円
・冬期間の除排雪	4,999万円
■衛生費 4億431万円	
・ガン検診	1,192万円
・増沢ごみ処分場解体工事および設計委託	432万円
■教育費 3億9,915万円	
・西小学校の校舎改修	3,153万円
・山村留学	1,934万円
■農林水産業費 2億3,981万円	
・あなたと地域の夢プラン事業	740万円
・農業生産体制強化総合対策事業	450万円
・望ましい「秋田の水田農業」確立事業	960万円
■消防費 1億6,529万円	
・小型ポンプ購入(8台)	1,192万円
■議会費 9,683万円	
■商工費 6,729万円	
・商工業の振興	3,673万円
■その他 8,391万円	
労働費4,113万円・諸支出金3,977万円・予備費300万円など	

町税の構成比

(千円以下切り捨て)



町民1人当たりの税金と町で使うお金

(平成13年2月末の人口 8,236人)

町民1人当たりの税金=61,652円

町民1人当たり町で使うお金(一般会計)=540,714円

特別会計の内訳

(千円以下切り捨て)

会 計	予 算
国民健康保険特別会計	5億8,109万円
国民健康保険診療所特別会計	3億6,059万円
簡易水道施設事業特別会計	1億2,929万円
老人保健特別会計	9億5,464万円
宅地造成事業特別会計	5,923万円
下水道事業特別会計	3億6,897万円
介護保険特別会計	5億1,068万円
合川町水道事業会計	1億6,963万円

平成13年度から、墓園特別会計、林産物加工品等展示販売施設事業特別会計は廃止し、一般会計で会計処理を行います。

公債費のピークは

平成16年度の見込み

次は、性質別歳出の内訳ですが、物件費、維持補修費は徹底した経費節減を図り、前年対比より物件費は4.7パーセントの減、維持補修費は10パーセント減となっています。

扶助費は、前年対比2.4パーセント増、補助費等では、一部事務組合の負担金を含め、前年対比4.4パーセント減となりましたが、平成12年度までの農業農村大綱による農業費関係の補助金の減額が主なものです。

公債費は、前年対比3.6パーセント増、公債費比率は前年対比0.2パーセント増の15.7パーセント、起債制限比率は前年対比0.9パーセント増の9.6パーセントとなっており、公債費のピークは平成16年度の見込みです。

しては、高齢者支援施設使用料と公営住宅使用料の増額、保育料の園児の減少による減額となっています。

町債は、前年対比3.5パーセント増となり、主に投資的経費に充当しています。

一般財源の総額は、前年対比3992万7千円減額の34億707万6千円となり地方交付税の占める割合は74.7パーセントとなりました。

4月15日(日) 秋田県知事選挙の投票日です

投票時間が変わりましたので、ご注意ください

投票時間は 午前7時から **午後7時** までです

投票日当日都合の悪い方は、お気軽に不在者投票をご利用ください

不在者投票は、4月14日(土)(午前8時30分～午後8時)までです。
なるべく入場券を持参ください。印鑑は不要です。

合川町選挙管理委員会 (☎78-2100)

4品目を新しいものに買い換える場合は、小売店が収集します。
4品目を廃棄する場合、購入した店がわかる時は、購入した小売店が収集します。収集料金については、小売店におたずねください。

また、4品目を廃棄する場合、購入した店がわからない時は、下記の許可業者が収集を行います。収集は、電話で受付します。

会社名	所在地	電話番号
(株) タ ク ト	鷹巣町	62-6633
(有) ビ ル ド ・ ミ ヤ ノ	鷹巣町	63-0867
東 北 ビ ル 管 財 (株)	大館市	(0186)48-6699
秋 田 北 ク リ ー ン 企 画	森吉町	72-4508

家電リサイクル法の対象4品目(洗濯機・テレビ・エアコン・冷蔵庫)の収集運搬料金と、収集許可業者についてお知らせします。

家電製品のリサイクル

いよいよスタート

4品目を廃棄する場合、消費者が負担する費用

対象製品	リサイクル料金	収集運搬料金	合 計 (消費税別)
洗 濯 機	2,400 円	900 円	3,300 円
テ レ ビ	2,700 円	900 円	3,600 円
エ ア コ ン	3,500 円	1,000 円	4,500 円
冷 蔵 庫	4,600 円	1,300 円	5,900 円

※ただし、家庭内から屋外に運び出す場合は、1個2,000円(税別)程度の料金が加算されます

ごみ・リサイクルについてのおたずね先 役場保健課 (☎78-2113)

新しい 公営住宅です

田の沢団地内覧会

役場建設課では、3月4日、公営住宅田の沢団地の内覧会を行い、たくさんの方々に来場いただきました。

同団地のD・E棟は、1階5世帯、2階5世帯が入居でき、段差のないバリアフリー住宅です。1階は、車いすでの生活に対応できます。また、床下にはセラミック炭を敷き詰め、湿度の調節や脱臭の効果など、入居者の健康面に配慮した造りとなっています。

公営住宅についてのおたずねは、役場建設課（☎782115）まで。



木材をふんだんに使用した住宅です



よい肥料を作ることが大切—と田口さん

安全な食生活を 求めて

消費者と農業者の合同研修会

3月8日、農村環境改善センターで合川町消費者の会と合川町認定農業者会の合同研修会が開かれ、約70人が参加しました。

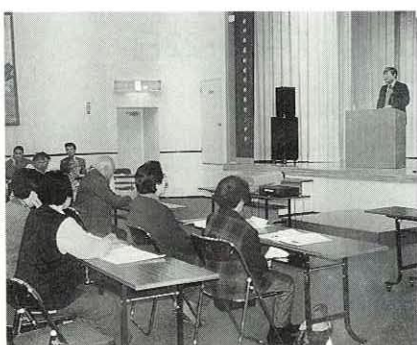
研修会では、田口郁雄さんによる「生活廃棄物は宝の山」と題した講演が行われ、「山の水や土着菌、家畜の糞尿を利用し、山の香りがするよい肥料を作り、良質の野菜や家畜を生産することが大切」と30数年の畜産経営で培った自然観を元に話されました。また、害虫を寄せ付けず肥料にもなる安全液の実演も行われ、安全な食生活について理解を深めました。

食生活を 楽しむために

町民健康講座

3月15日、約70人が参加して農村環境改善センターで町民健康講座が開かれ、昨年夏に65歳以上の人を対象に行った「嚥下（えんげ）障害と生活習慣に関する調査」の結果について、秋田大学医学部教授の本橋豊さんから報告が行われました。

嚥下障害とは、食事の時にはものを飲み込みにくくなることで、約18%の方にこの障害がみられました。本橋さんは「嚥下障害がある人は、生活のリズムも乱れがち」と調査結果を報告。「生活のリズムを整え、心と体の健康を維持することが大切」と話されました。



生活のリズムを大切に—と本橋さん



残雪にはえる大内沢地区の万灯火

幻想的に 炎が揺れて—

万灯火

3月20日、春彼岸の伝統行事「万灯火」が、旧下小阿仁地区で行われました。

午後6時30分過ぎ、あたりが暗くなり始めると、布を丸めて油を染み込ませたダンポに子どもたちによって次々と点火され、暗闇の中、山の稜線や田んぼの中に炎が浮かび上がりました（表紙写真）。

またこの日、修園祭が行われた山村留学まどび学園の第8期生の子どもたちも、万灯火に点火して一年間の学園生活を締めくくりました。

Q6

講習を受けるには、どこに申し込めばいいのですか？

A6

合川町役場総務課および合川町農村環境改善センター（合川町公民館）に所定の申込み用紙【合川町IT講習申込み用紙】がございますので、必要事項を記入のうえ、5月23日（水）までに、合川町役場総務課および合川町農村環境改善センター（合川町公民館）に提出してください。

なお、先着順ではありませんので、受講コースが申込み多数の場合、抽選となります。ご了承ください。

— 合川町 IT講習日程 —

コース	回数	受講時間	クラス名と日程			
土曜日 コース	2回	13:00～16:00	A組	6月2・9・16・23日	B組	6月30日 7月7・14・21日
			C組	6月3・10日	D組	6月17・24日
日曜日 コース	4回	10:00～17:00	E組	7月1・8日	F組	7月15・22日
			G組	6月4・5・6・7・8日	H組	6月18・19・20・ 21・22日
平日・夜 コース	4回	18:00～20:30	I組	7月2・3・4・5・6日	J組	7月16・17・18・ 19・20日

講習会場は全て、農村環境改善センター（合川町公民館）です。

■ IT講習に関するお問合せ先

役場 総務課（☎78-2100） または合川町公民館（☎78-2114）

だれでもできるパソコン教室 「IT講習」が始まります！

「IT講習」とはなに？

今、私たちの暮らしは、「IT」を巡り急激に変化しています。

IT講習は、全ての住民のみなさまが「IT」に十分対応できるよう、地方公共団体が、学校、公民館などの地方公共団体の施設や民間の施設などを利用して、ITに関する基礎技能を修得していただくために開催する講習です。

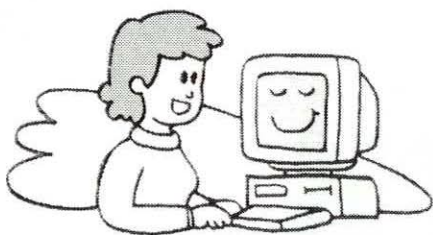
IT（アイティ）とは、Information Technology（インフォメーションテクノロジー）の略で、日本語に訳せば「情報通信技術」となります。情報通信分野に関連する技術を利用する方法のことをいいます。

インターネットを使って情報を集めたり、電子メールで遠くの人と連絡をとったりすることはその一例です。

Q1 この講習では、何が学べるのですか？

A1

講習では、パソコンの基本操作、文書の作成、インターネットの利用、電子メールの利用などの基本的な技能を12時間程度の講習時間で学びます。



Q2 いつ、どこで受講できるのですか？

A2

6月、7月の期間中に、合川町農村環境改善センター（合川町公民館）で行われます。詳しい日程は、右記を参照してください。

Q3 県主催と市町村主催の講習会の違いはあるのですか？

A3

同じテキストを使うので、講習内容に違いはありません。

Q4 だれでも、何回でも受講できるのですか？

A4

市町村主催の講習会は、その市町村にお住まいの20歳以上の方が対象となります。県主催の講習会は、県内にお住まいの20歳以上の方であれば、どなたでも受講できます。また、多くの方に受講していただくために、県または市町村主催のどちらか一方で、受講は1人1回としています。



Q5 受講費用はかかるのですか？

A5

受講料は無料です。

しろつ

No.201



ことぶき大学 卒業式

3月6日、改善センターにおいて、ことぶき大学卒業式を行いました。

ことぶき大学は、60歳以上の町民を対象にした生涯学習講座。1期2年間を学んで卒業となります。その後続けて就学すると、学士号（4カ年）、博士号（6カ年）、大司号（8カ年）角帽をかぶります。博大号（10カ年）、名誉博大号（12カ年）などの学位を取得することができます。第12期の卒業生は117人でした。

式では、卒業証書並びに各賞の表彰の後、学長である金田町長の式辞、来賓からは、町議会議長の和田勇治さんから謝辞をいただき、続いて卒業生代表謝辞を三浦栄司さん（三木田）が述べました。

式の後、ことぶき大学の事務局長である吉田正一郎さんによる講話「ああ人生あれこれ」を行いました。自分が歩んできた人生を振り返り、幼少時代の話、ふるさとから失われつつある方言、わらべうたなどのお話は聞く人の共感を呼んでいました。

引き続き、平成13年度もことぶき大学を開催します。ぜひ、お誘い合わせの上ご参加ください。



三浦栄司さんによる卒業生代表謝辞

各賞の被表彰者をご紹介します。

(敬称略)

皆勤賞

川井 佐藤 ヤエ
木戸石 佐藤長吉郎

精勤賞

羽根山 金田 清三
東根田 佐藤 キヌ
三 里 松橋喜代治
増 沢 奈良 保雄

健康賞

川 井 佐藤 ヤエ
木戸石 佐藤長吉郎

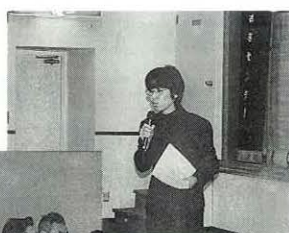
特別賞

杉山田 伊東 宗雄

3月10日 講座 閉講式

3月10日、改善センターにおいて、第3回ろばた講座と閉講式を開催しました。前半の秋田大学教育文化学部助教授 日高水穂先生を迎えての講演「秋田のことば」では、「方言が失われているというよりも、今の若者の秋田弁は、若者独自の形を作り出している。」「ことば（方言）を調べることで、自分の由来を知ることができる。」と話していました。

町長との座談会では、町長の講話の後、活発な意見交換が行われました。



▲秋大助教授 日高先生の講演

▼受講生の秋田弁に 日高先生も興味深く



地域に密着した活動をー 合川町生涯学習奨励員会議

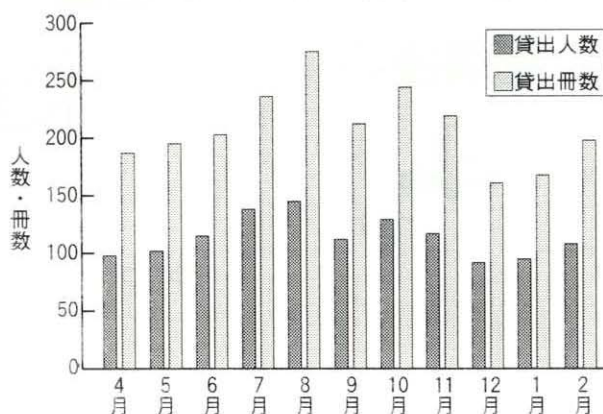
3月16日、改善センターにおいて、合川町生涯学習奨励員会議が開催されました。2年間の委嘱期間の最終である今回の会議では、平成12年度の活動報告のあと、当町の生涯学習事業について、各奨励員の立場から、活動報告、意見交換をしました。

活動報告の一例として、奨励員で木戸石の伊藤妙子さんから、自主的に集落の女性の学習要求をまとめて、現在、ダンスの講座の活動が挙げられました。奨励員の皆さんには、自分の特技を生かした活動を進めていただきました。奨励員の皆さん、2年間ありがとうございました。

奨励員の鈴木ツヤさん（鎌沢・左）と伊藤妙子さん（木戸石・右）



H12年度 図書室利用状況（2月末現在）



平成12年度 公民館図書室運営委員会開催

公民館図書室運営委員会が3月15日に行われました。

平成12年度公民館図書室の利用状況の報告と13年度の活動計画などについて話し合いが行われ、読書の推進と生涯学習の場としての図書館の必要性が問われました。

新着図書紹介

★一般書

「チーズはどこへ消えた？」

スペンサー・ジョンソン

「天国への階段 上・下」白川 道

「金持ち父さん貧乏父さん」

ロバート・キヨサキ

「じよつぶな子どもをつくる基本食 子どもレシピ」 幕内 秀夫

「沙中の回廊 上・下」 宮城谷昌光

「死者の森」 鳴海 章

「ジャンプ」 佐藤 正午

「天の刻」 小池真理子

「ビタミンF」 重松 清

「話を聞かない男、地図が読めない女」

アラン・ピーズ+バーバラ・ピーズ

「歌でおぼえる手話ソングブック」

新沢としひこ

「十二支のはじまり」

★児童書

「きいろいばけつ」 もりやまみやこ

「うんぴ・うんにょ・うんち・うんこ」 文・村上 八千世

「おなべ おなべ にえたかな？」 絵・せべまさゆき

「十二支のはじまり」 文・岩崎 京子

「あなたの好きな本はどれですか？」 画・二俣英五郎

「永遠の仔」

「だからあなたも生きぬいて」

「沈まぬ太陽」

「はちまん」

「ありのまま」

「秋田殺人事件」

「神様のくれたもうひとつの命」

「冬の伽藍」「脳男」

「生きてます15歳」

「バトルロワイヤル」

「花婚式」

「ハリポッターと賢者の石」

「独白」「壬生義士伝」

「マイセンメンタルジャーニー」

「仁淀川」

「天国までのマイル」

「仁淀川」

「天国までのマイル」

「天国までのマイル」

「天国までのマイル」

「天国までのマイル」



公民館図書室 「年間ベストセラーズ」

あなたの好きな本はどれですか？

第一位 「永遠の仔」

第二位 「だからあなたも生きぬいて」

第三位 「沈まぬ太陽」

第四位 「はちまん」

第五位 「ありのまま」

第六位 「秋田殺人事件」

第七位 「神様のくれたもうひとつの命」

第八位 「冬の伽藍」「脳男」

第九位 「生きてます15歳」

第十位 「バトルロワイヤル」

「花婚式」

「ハリポッターと賢者の石」

「独白」「壬生義士伝」

「マイセンメンタルジャーニー」

「仁淀川」

花爛漫の

4月

です

保健センターから..... 健康メッセージ ⑨1

桜、水仙、チューリップ。春一番にあざやかに誇らしげに咲きそろう季節です。
私たちも、希望の花芽をたくさんふくらませたいものです。

『福祉の湯田町』 『食生活改善活動の先進地・河辺町』

それぞれの研修報告

〓 研修の成果をこれからの活動に生かしたい〓

前回に引き続き、岩手県湯田町社会福祉協議会の地域福祉活動研修に参加した津幡さんの研修報告をご紹介します。

福祉の湯田町を訪ねて

〓 知恵は現場に〓

津幡 保三

ボランティアについても地域で支えあっているとうと、各種グループ、全県、全国から21グループ550名に発展し、平成5年から小中高の雪かき一人暮らし等、活動についても全体を大中小に分け、小は個人、中は民生委員を中心に、大は地域というように、お年寄りも障害を持つ方も分け隔てなく「福祉の心」で楽しい暮らしができるようにと、希望あるお話をして下さいました。

現場の目線で人々を大事に考えていく湯田町では、2カ月に1回発行している在宅情報紙も、見出しが「わっこ」。みんなが輪になって、との意味だそうです。

お年寄りに優しく、分かりやすく取り組んでいる現場の熱意を全て報

告できませんが、本当に脱帽しました。

高齢者と福祉サービスと費用については、奥深く、月々年々、個別に全体的に変わっていく課題ではないかと思っています。湯田町でもここに住んで良かった、みんなが喜んで利用できると言える。ある時、町外の方から一万円を「何かに役立ててください」といただいたことにヒントを得て、「ふるさと温ったか募金」を全国に発信したところ、150人の方々から84万円の募金が集まり、福祉の質を高める活動と高度な発想でご活躍されておられました。

募金の一部、一人暮らしの方が緊急入院の必需品一式箱入りで、全員に配布する等、趣味からお楽しみ会、交流まで、幅広く募金が活用されておられました。

湯田町皆様の体験報告に感謝しながら、全て現場に知恵があり、それを生かし、勇気と行動で一人でも多くの方々に喜んでもらえるようにと、決意しております。

河辺町健康生活推進協議会から学ぶ 食生活改善推進員の交流研修

「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、現在合川町には、吉田廣子会長他26名の食生活改善推進員が、食のボランティアとして活動を展開しています。

去る3月1日、食生活改善推進協議会の組織運営と活動の充実を目的に、推進員14名と、町の栄養士と保健婦が、食生活改善活動の先進地である河辺町の健康推進員5名と交流しながら学習を深めました。

初めに、河辺町の担当課長さんより歓迎の挨拶があり、次いで川上春美会長より、河辺町健康推進協議会の組織、活動状況の説明の後、推進員同士、和やかな話し合いが行われました。河辺町の推進員さんの手作りの「ばっきや羊羹」に舌づつみを打ちながら、研究や、広報活動、伝達講習会等を主体的に頑張っておられることに感動しながら、合川町の今後の活動に生かしたいと思います。

また、本町の推進員は、会場のユフォーレを大いに活用し、個々に体力測定や運動などを取り入れながら、一日有意義な研修を終えました。



先進地河辺町の説明に聞き入る推進員のみなさん

あなたの真心をありがとう

献 血 協 力

2月21日、3月19日、献血車が来町し、次の方々からご協力をいただきました。氏名を紹介し、お礼申し上げます。(順不同、敬称略)

○2月21日

【200ml】 浪岡美幸、土濃塚広孝、菅原純、佐藤行政、藤岡洋子、高谷直美、戸沢幸男、木村隆、細田百合子、若松幸美、安田智子、三浦香保子、桜田幹夫、加藤京子

【400ml】 渡部千代子、関かよ子、福田宰人、小松秀雄、工藤輝満、木村良治、鎌田勝美、堀部農、村上柏美、畠山孝治、榊昌裕、藤本知利、藤田昇、正田昇、松橋良寛、齋藤久、小松和美、加藤義美、松岡幸彦、成田昇、岡村昌幸、今村明、沢藤徹、三浦三郎、加藤美代子、杉渕ジュディ、杉渕一人、山下隆志、秋元義幸

○3月19日＜成分献血＞

小笠原聡、戸島昭彦、大川孝夫、庄司亜希、金田浩樹、吉田稔、松岡正晃、文本恵典、安部和子、高橋晃、藤嶋みゆき、成田和吉

ドクター今村の さわやか診断 ⑧



むくみ

合川町国保診療所長
今村 明

今年は雪が多かったので川の水も大分多いようです。大分雪も溶けて、そろそろフキノトウの天ぷらも食べられるのではないだろうか。それにしても、なぜフキノトウをバツケと言うのでしょうか。本格的な山菜の季節はもうすぐです。さて、川の水が多いからという訳ではありませんが、今回は人の身体で水が問題となる場合の一つとして、「むくみ」について考えてみたいと思います。

「むくみ」は大事な身体の働きの一つでもあります

「むくみ」は医学的には「浮腫」と言い、主に血管以外の場所に水が多く溜まる状態を現しています。

血管以外と言うとピンとこないかもしれませんが、水は血管の壁を通じて周りの細胞に取り込まれているわけですが、その量が多くなると、細胞から水があふれて細胞と細胞の間などに水が溜まっていくわけです。乾いた脱脂綿に水を染み込ませると、綿の間に水が染み込んでだんだん大きくなるのを思い浮かべていただくと良いかもしれません。要するに「むくみ」とは、普段は乾いた脱脂綿のような所へ水が入ってくるため

にぶよぶよした感じになる状態なのです。女性やお年寄りでは足がむくむということがあります。(多くの場合、これはあまり心配ありません。)

そのむくんだ場所を押してみるとぶよぶよしていますが、これは脱脂綿が水を含んだ状態と同じだと言えます。時々、「むくみ」と「腫れ(はれ)」の区別が難しい場合があるかもしれませんが、指で押した時に皮膚に弾力が無く、押した部分がなかなか元に戻らず、指の跡がついてしまうようなときは、「むくみ」と考えてください。「むくみ」と言うときに病気のことを思い浮かべ

てしまうかもしれませんが、実は「むくみ」は大事な身体の働きの一つであるとも言えるのです。血液の中の水分(血管の中の水分)が多ければ多いほど心臓はたくさん働かなくてはなりません。そのような状態では心臓の負担をなるべく減らすために、水を一旦、血管の外へ出して溜めておくというような作用もあるのです。

今回は、少し分かりにくい話になってしまいましたが、今回は具体的に「むくみ」の原因となる病気についてお話しします。

ご利用ください 住まい造りの 福祉資金です

①高齢者住宅整備資金

■貸付金額 200万円

60歳以上の高齢者と同居する人が、高齢者の部屋の増改築や改造を行うための資金です。

■申込期日 5月1日(火)

②心身障害者住宅整備資金

■貸付金額 150万円

心身障害者または心身障害者と同居する人が、部屋の増改築や改造を行うための資金です。

■申込期日 5月1日(火)

③母子・寡婦家庭住宅整備資金

■貸付金額 150万円

扶養する子どもがいて、配偶者がいない女性の住宅を整備するための資金です。

■申込期日 5月1日(火)

④合川町やすらぎ住まい支援資金

■貸付限度額 100万円

60歳以上の高齢者や身体に障害がある人がいる世帯で、住宅の増改築や改造(浴室、トイレ、居間など)を行うための資金です。

介護、介助に必要な機具などの購入費にも利用できます。

■貸付利率 無利子

■申込期日 毎月5日まで

※据置期間、償還期間、手続きなどの詳しいことは、役場福祉課(☎78-2113)におたずねください。

日本に永住している旧軍人 軍属等のみなさまへ 弔慰金等が支給されます

■対象者

特別永住者として日本に永住している方などで、昭和12年7月7日以後の公務傷病により、

①昭和16年12月8日以降に死亡された方の遺族

②重度の障害の状態にある方

③重度の障害の状態にあった方の遺族

■支給内容

●弔慰金 260万円

(上記の①または③に該当する方)

●見舞金等 400万円

(上記の②に該当する方)

■請求期限

平成16年3月31日

■問い合わせ先

役場福祉課(☎78-2113)

県の児童相談所 北支所を開設します

秋田県児童相談所の北支所が、4月1日、開設します。子育ての悩みなどどうぞご相談ください。

電話(兼FAX) 0186-52-3951

(大館市十二所字平内新田

大館鹿角健康福祉センター内)

法務局鷹巣・森吉 両出張所が大館支局 に統合されます

これまで鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町、上小阿仁村に所在する土地・建物の登記や会社などの商業・法人の登記は、秋田地方法務局鷹巣・森吉出張所で取り扱っていましたが、統合により5月14日(月)から同局大館支局で取り扱う予定になっています。

この統合が行われた場合には、5月14日以降は不動産・商業および法人などの登記申請や各種の謄本・抄本・証明および印鑑証明などが必要な時は、大館支局へ請求してください。

〒017-0804

大館市柄沢字狐台7-73

秋田地方法務局大館支局

(☎0186-42-6514)

国民年金係が

移動シーズンです 届け出を忘れずに

サラリーマンや公務員の配偶者など、第3号被保険者のみなさんの移動のシーズンです。職場が変わったり、結婚して家庭に入られたりした人は、第3号被保険者の届け出が必要です。

年金権の保証にとって必要な第3号被保険者の届け出を忘れていると、資格期間が短くなって年金額が少なくなる、あるいは無年金になる恐れがあります。

ご主人が退職したり、職場が変わったりしたら必ず役場に保険証、年金手帳を持参して届け出ください。また、3月まで学生であって4月から勤めた人も届け出が必要です。

保険料の前納制度

国民年金の保険料は、一定期間を前もって前納することができ、これを前納制度といいます。

前納すると複利減価方式で割引されますので、1カ月分ずつ納付した時よりもお得です。

前納の納期限は4月27日(金)です。手続きなど詳しくは、役場福祉課(☎78-2113)へおたずねください。

募集しています

発掘調査の発掘作業員

米内沢バイパス105号線の道路改良に伴う発掘調査の発掘作業員を募集します。

■募集人員

- ①35人（男女問わず）
- ②年齢70歳未満で健康な人

■雇用期間

5月中旬から9月30日まで

■賃金など

男女とも1日 6,700円
(社会保険完備)

■仕事場所

森吉町米内沢地内

■募集締切

4月10日（火）

■申込・問い合わせ先

合川町公民館（農村環境改善センター ☎78-2114）

※内定者については、説明会の日程など後日連絡します。

募集しています

食生活改善推進員 (ヘルスメイト)

正しい食事、バランスのとれた食事は健康の基本です。しかし、自分で食生活を改善しようとする、いろいろな難しい問題にぶつかります。

そんな時、近所に「生きた知恵と手」を貸してくれる人がいたら、どんなに心強いでしょう。

食生活改善推進員は、食生活を中心とした健康づくりを、家庭からご近所へ、さらには地域へと広めていくパイプ役です。この組織に参加し、共に学び楽しく活動して、健康の輪を広げていきませんか。どなたでも参加できます。

詳しくは、保健センター（☎78-4272）へおたずねください。

「ふるさと就職 ガイダンス秋田」 を開催します

平成14年3月卒業予定の大学・短大・高専・専修等の学生を対象とした就職ガイダンスを開催します。

参加を希望する学生は、予約の必要はありませんので、当日受付までおいでください。参加料は、無料です。

■開催日時と会場

- 仙台会場 4月12日（木）
午後1時～午後4時
勾当台会館
- 東京会場 4月13日（金）
午後1時～午後4時
都道府県会館
- 秋田会場 4月26日（木）
午後1時～午後5時

秋田ビューホテル

■問い合わせ先

秋田県産業経済労働部雇用
対策室（☎018-860-2333）

公募しています

秋田県警察署協議会委員

秋田県警察では、県内の各警察署長の諮問に応ずる「警察署協議会委員」を公募しています。

■公募期間

4月13日（金）まで

■申込要領

- ①応募申込書（警察本部および森吉警察署広報公聴係に備付）
- ②課題作文「安全に安心して暮らすために警察の役割」
(字数800字以内)

①と②を提出してください。

■問い合わせ先

秋田県警察本部広報公聴係
(☎018-863-1111) または
森吉警察署（☎72-3125）

保険の異動は 必ず連絡を

老人医療・福祉医療受給者は、保険に変更があった場合には届け出る必要があります。

このような時は、新しい保険証と印鑑を持参し、役場保健課（☎78-2113）までおいでください。

ーお待ちしておりますー

ひまわりの家

休館日 2日、9日、16日
23日

第2・4土曜日はふれあいの日
小学生は入館料無料です

問い合わせ先 ひまわりの家
(☎78-4025)

知って得する旅情報

国内10,000円! ~バーゲン型運賃「超割」のご案内~

全日空・エアーニッポンの超お得なバーゲン型運賃「超割」。特定の期間なら、国内全路線が一律10,000円と格安です。この「超割」が下記の期間に設定されます。期間中、いずれの便も満席になるまで発売します。

	発売期間	搭乗日
超割 10,000円	4月1日～4月7日	6月1日～6月2日
	4月29日～5月8日	6月29日～7月8日
	7月1日～7月7日	9月1日～9月2日
	7月20日～7月26日	9月20日

超割の予約・問い合わせ先 ☎0120-029-378

(受付時間: 午前9時～午後8時 ただし、発売初日は午前9時30分より受付します)

大館能代空港

じぶんをどうつづくん

113

こどもといっしょに、よんでください。

みんなでついたら おいしいおもち

2月24日、松ヶ丘児童館で松ヶ丘地区シルバークラブと子どもたちの交流会が行われました。

最近、杵（きね）と臼（うす）を知らない子どもが多いということで、この日は昔ながらのもちつきに挑戦しました。

おばあちゃんの「あいどり」もよろしく、おじいちゃんやお父さんにコツを教わりながら、汗だくになってもちをつきました。出来上がったものは、お母さんたちが作った豚汁と一緒にみんなで食べました。

おなかいっぱいになったあとは、ハンカチ1枚でいつでもどこでも何人でも遊べるゲームやとんちクイズ、全員が真剣に悩んだ科学クイズなどで楽しい時間を過ごしました。

協力くださった親子会のお父さんお母さん、シルバークラブのおじいちゃんおばあちゃんにお礼申し上げます。



おじいちゃんに手伝ってもらって
おいしいもちをつくぞ！

季節の一句

睡りすぐ来ぬ夜は過去へ目を閉じず
日脚伸ぶ小さな鉢を棚に置き
窓開けて部屋に弥生の風入れる
軒下にかまくらありて夕餉の灯

成田 つさ
佐藤 阿智子
杉 渕 ミドリ
佐藤 勇助

町の辞令 () 内は前職

【退職】 3月31日付け

佐藤 哲郎（診療所事務長）

佐藤 熊夫（福祉課主席参事）

【退任】

木下 隆（社会教育主事・秋田県教育委員会からの派遣終了）

【異動・昇格】 4月1日付け

▽総務課参事補 近藤チカ子（財政課同）

▽財政課課長 松岡宗夫（同主席課長補佐）

主席参事 桜田悦子（福祉課参事）

主席課長補佐 佐 安部久雄（建設課同）

主査 福田俊之（総務課主任）

▽福祉課参事 佐藤孝子（農業委員会同）

課長補佐 関哲男（農林課同）

▽東保育園参事 福田恵美子（西保育園同）

参事補 藤嶋みゆき（学校教育課同）

中級保育士 畠山亜矢子（北保育園同）

▽西保育園主席参事 米倉璃保（南保育園参事）

参事補 成田美佳子（南保育園同）

▽南保育園主査 小林幸子（北保

育園同）

▽北保育園主席参事 米倉房（西保育園参事）

参事 三浦良子（東保育園同）

▽保健センター所長兼診療所事務長 疋田久人

（学校教育課長）

参事 金田禮子（東保育園同）

▽商工観光課長 関源一（保健センター所長）

主事 永坂洋男（総務課主事補）

▽農林課主席課長補佐 工藤正則（学校教育課同）

参事 疋田慎子（福祉課同）

▽建設課主席課長補佐 藤岡栄一（福祉課課長補佐）

▽学校教育課課長 桜田幸男（財政課同）

参事 高橋頼子（保健センター同）

主任 伊藤充子（総務課同）

▽社会教育課体育館長 藤田信行（議会議務局長）

▽出納室参事 杉渕テ

ル（農林課同）

▽議会議務局局長 萩野芳昭（商工観光課長）

▽農業委員会参事 佐藤道江（出納室同）

【任用】

総務課参事補 松岡 晴樹

総務課主事補 平川 貴章

在りし日の笑顔に御詠歌雪しんしん

除雪車の音聞き床で身構えす

半月をささえ寒林音もなし

着ぶくれてその場のがれの嘘という

斉藤 イソ
桜井 チヤ
桜田 善太郎
松橋 三步路

報 広 クイズ

次の問題の？にあてはまる数字やことばを考えてください。

問1 13年度一般会計の歳入歳出予算総額は、？億？？？万？千円

問2 秋田県知事選挙投票日の投票時間は午後？時までです

問3 だれでもできるパソコン教室？？が始まります

締め切り 4月15日（必着）

応募方法 答え、住所、氏名を記入

応募先 〒018-4272

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82の2 合川町役場総務課

※正解者の中から、2人に500円相当の図書券をお送りします。

（り）（よ）（だ）（り）（慶）

（2月届）

【お誕生おめでとうございます】

こども		ご両親	
杉 渕	彩花ちゃん	正 厚	悦さん (杉山田)
鈴 木	誠也ちゃん	誠 恵	子さん (松ヶ丘)
櫻 井	一愛ちゃん	英 久	則さん (合 川)
工 藤	唯人ちゃん	昭 慶	成さん (合 川)
佐 藤	優輝ちゃん	和 珠	徳さん (松ヶ丘)
田 中	優衣ちゃん	清 五	久さん (大内沢)

【ご結婚おめでとうございます】

- 岸田 知久さん（鎌 沢）
- 大柄あきさん（能代市）
- 福田 俊之さん（鎌 沢）
- 櫻井いずみさん（下 杉）
- 土濃塚純一さん（芹 沢）
- 加賀 知美さん（森吉町）

【謹んでお悔やみ申し上げます】

金田 ミネさん	新田目	吉郎さんの妻
金田七左門さん	西根田	健悦さんの父
三浦チヨノさん	三木田	甚一郎さんの母
金田清四郎さん	羽根山	清市さんの父
豊村 イネさん	美 栄	浩行さんの母
木村富一郎さん	李 岱	テツさんの夫

ま ち

平成13年2月末日現在

男 3,928人（1人減）

女 4,308人（8人減）

計 8,236人（9人減）

世帯数 2,947世帯（9世帯減）

※広報に載せてほしくない人は、届け出の際、戸籍係にお話ください。

健闘を祈る！



当町李岱出身の成田絢子さん（立命館大学）が、4月12日からポーランドで行われる2001年世界ジュニア・カデフェンシング選手権に出場されます。

町長日記

第2の人生

井上ひさしさんの小説「四千万歩の男」を読んでみて、あらためて人間の生き方について考えさせられた。

これは、江戸時代に日本国中を歩いて、正確な地図を作った伊能忠敬の物語である。

彼は、伊能家に婿入りし、莫大な身代を築いたようだ（現代の70億円相当）。

56歳から身銭を切って、日本国中を17年間も調査し続けた。まさに、自分の趣味のために第2の人生を生きた典型だ。



わが町にも、退職後の人生をリノゴや鶏、米作りなどをライフワークとして、活き活きとしている人たちがいる。

超高齢化社会になって、日本が世紀末のように言われているが、一人一人が生涯現役を楽しめば、人生は今も昔も変わらないようだ。

トビの目

4月の広報カレンダー

保セ=保健センター 農セ=農村環境改善センター
町体=町民体育館 セ合=セントラル合川

日	月	火	水	木	金	土
1 無火災・交通安全祈願祭 (役場前AM 9:00~)	2	3	4 母子手帳交付日 町内各保育園 入園式	5 町内各小中学校 入学式	6 粗大ごみ収集日 (東地区) 合川高校入学式	7
8	9	10 粗大ごみ収集日 (西・南地区)	11	12 粗大ごみ収集日 (北地区)	13	14
15 秋田県知事選挙 投票日	16	17	18 母子手帳交付日 子宮がん検診 (上杉 PM 0:30~) (川井 PM 1:30~)	19 子宮がん検診 (鎌沢 PM 0:30~) (三里 PM 1:30~)	20 子宮がん検診 (木戸石PM 0:30~) (増沢 PM 1:30~)	21
22 春の全町クリーンアップ (AM 6:00~)	23 子宮がん検診 (李岱 PM 0:30~) (合川 PM 1:30~)	24 春期大掃除 (東地区)	25 リハビリ学級 春期大掃除 (西・北地区)	26 8~9ヵ月育児相談 (保セ AM 9:30~) 3~4ヵ月乳児健診 (保セ PM 0:30~) 春期大掃除 (南地区)	27	28
29 みどりの日	30 振替休日	1	2	3	4	5

広報あいかわ

No.513

平成13年4月1日

合川町役場総務課

〒018-4272 秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

☎0186-78-2100 FAX0186-78-3277

ホームページアドレス <http://www.kumagera.ne.jp/aikawa>

Eメールアドレス aikawa@kumagera.ne.jp